

長洲町教育委員会 会議録

会議録	平成29年度 第13回長洲町教育委員会会議		
招集年月日	平成30年1月26日（金）午前9時30分 招集		
招集場所	長洲町役場 3階 中会議室		
出席者	委員会	教育長 松本 昇、大山教育長職務代理者、 田中美登委員、隈部委員、木下委員	
	事務局	学校教育課	課長 藤井 司 課長補佐 松林智之
		生涯学習課	課長 長田 修
欠席者	なし		
職務説明責任者	藤井学校教育課長		
会議録作成者	松林学校教育課課長補佐を指名		

日程番号	事件番号	事 件 内 容
第 1		議事日程について
第 2		会議録署名委員の指名について
第 3	協議第 9号	平成30年教育方針（案）について （学校教育課）（生涯学習課）
第 4	報告第25号	生徒指導について （学校教育課）
第 5	報告第26号	平成30年1月校長会について （学校教育課）

開会（午前9時30分）

○学校教育課課長補佐（松林智之）

ただ今から平成29年度第13回教育委員会会議を開催いたします。

地方教育行政法第13条第1項の規定に基づき、教育長に会議の議事進行をお願いいたします。

○教育長（松本 昇）

本日は全員に出席いただいておりますので、定数に達しております。この会議が成立することを報告いたします。

それでは、平成29年度第13回教育委員会会議を開会いたします。

それでは、日程表のとおりお諮りいたします。会議の議題はこれでよろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

日程番号第4報告第25号については個人情報が含まれますので非公開といたします。

それでは、日程番号第1議事日程について、本日1日間とします。よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

日程番号第2会議録署名委員の指名について、木下委員を指名します。

よろしいでしょうか。

○教育委員（木下信博）

はい。

○教育長（松本 昇）

日程番号第3協議第9号について説明をお願いします。

（ 松本教育長、藤井学校教育課長 説明 ）

○教育委員（隈部壽明）

大きい意味で平成30年度何をするんだろうなというのは最初にあるべきだろうと思います。特に3点を重点項目として、英語、コミュニティ・スクール、放課後というのはありますが、レベルがバラバラなので、なんで3つなのか。

それで私の紙を見ていただくと、やっぱり平成32年度新学習指導要領に向けた確実な移行が世の中では最大の重点項目だろうと認識していますので、まずそれを盛り込む必要があるなど。その中で英語教育についてはきちっとやってきてて今回こうだというふうにブレークダウンしていくと。

それから、道徳の教科化、そこをどうするのか。新学習指導要領でいうところのアクティブラーニング、主体的対話的学習をどう実現しようとするのか、というところをきちっと押さえようかというのが1番。2番目はコミュニティ・スクールが大きな項目になるので、長洲小学校、清里小学校の平成31年度本格稼働に向けてどうするかと考えなければならぬかと。組織化とか方針を明確にしなくてはいけないと。それと、校区関係なくこれを大事にするんだと。

3番目が不登校問題、これはもう非常に大きな課題なので、放課後居場所づくりをやる。いじめ問題対策、スマホ問題対策、個別に指導、支援をどういうふうにしていくかをはっきりしなくてはいけないかと。最後が、教職員の働き方改革、勤務実態、業務分担の配分、システム化効率化と。こういうものを頭を書いてほしいなど。そうすると世の中の動きの中で長洲町は何をしようとしているのかははっきりするので、あとは各論として書いてあればいいかなと。ただ、生涯学習という観点では書いてないので、本来はここも含めて書かなければいけないと。

○教育長（松本 昇）

確かに、平成32年度新学習指導要領改訂と私は書いていません。

○教育長職務代理人（大山司朗）

これは議会向けのものなんですよ。

○教育長（松本 昇）

はい、議会の中で私が読むものですが、町長の施政方針はあっても、教育長の教育方針は読み上げがないかもしれないとのこと。

○教育委員（木下信博）

抽象的な言い回しが多く、理解するのが困難な部分も多いように思う。

○教育委員（田中伏美）

私としては、ICTの部分をもう少し欲しいかなと思います。確かに大まかな枠組みについては、議論の余地があるのかなと。

○教育長（松本 昇）

この案に限部委員が作成された文章を教育委員さんに練っていただいて、それをそのまま使います。

（教育方針についての議論）

○教育長（松本 昇）

整理しましょうか。英語教育の充実のところを、新学習指導要領に替えて、その下に英語教育の充実とか、特別の教科道徳とかアクティブラーニングをさせるとか、ICTというふうにいたしましょうか。

○教育委員（田中伏美）

これで異論はありません。

○教育長（松本 昇）

コミュニティ・スクールの推進と書いているところは、そのまま書いて下の方に3つが…で、実はコミュニティ・スクールについては環境がやや変わるかもしれない、具体的には高森先生が加配としての配置がされなくなってしまう見込みがあります。

それで戻ります。コミュニティ・スクールの推進という言葉は残します。で、下の3つをどうするかということですが。

1つ目は、長洲小・清里小運営協議会活動方針と内容の決定

2つ目は、六栄小・腹赤小への拡大
3つ目は、長洲町全体への拡充と共通テーマの決定
とします。

○教育長（松本 昇）

次は不登校。

○教育委員（木下信博）

それはこのままでいいでしょう。

○教育長（松本 昇）

限部委員の提案の教職員の働き方改革については、重点のところにはあげないで、文章化はしてどこかに書くで、どうか。

私から提案ですが、1と2はいいですね。3番に不登校の対応を入れて、4番目に放課後事業を入れて、教職員の働き方改革を5番目にする。これでどうですか。

○教育長（松本 昇）

教育方針についてはこれでいいですか。それでは休憩に入ります。

休憩（午前11時 4分）

再開（午前11時15分）

○教育長（松本 昇）

それでは、再開します。

次の日程番号第4、報告第25号生徒指導について、説明をお願いします。

（報告第25号 藤井学校教育課長 説明）

ー 報告第25号については、個人情報の保護の観点から非公開 ー

○教育長（松本 昇）

日程番号第5、報告第26号をお願いします。

○学校教育課長（藤井 司）

報告第26号、平成30年1月校長会について、別紙のとおり報告します。

説明は教育長をお願いします。

（松本教育長 説明）

○教育委員（隈部壽明）

22ページの長洲家庭教育10か条にアンダーラインが引いてあるのは何ですか。

○教育長（松本 昇）

これは、機会を捉えて再度配るとか、広めてくださいという意味でしています。

○教育委員（隈部壽明）

右側のタイムカード導入、はてなとあるじゃないですか。

○教育長（松本 昇）

タイムカードがですね、エクセルでの管理の方がソフトが無料でもらえたので、そっちに動かしていこうという意味で「はてな」にしています。腹栄中だけ試しに入れましたけど。

バーコードリーダーは教育委員会の方で購入して配りますと。

○教育委員（隈部壽明）

基本的には、バーコードリーダーを使ってエクセル管理を行っていこうと。ということは腹栄中はタイムカードが無駄になったと。バーコードリーダーを導入したのは、どこからですか。

○教育長（松本 昇）

これは県の方からの情報で、県の教育事務所を通してこういうソフトを作られた方がおって、無料で使えますよと。事務所でも試しに使って管理をしていますという説明があったんですよ。あと、パソコンとモニターが…。2.3月に試してみても4月からきちんと運用すると。まあ、このエクセルもどうなのかなと。確かにこれなら一括で集計が出来ます。

○教育長職務代理者（大山司朗）

腹栄中でやった結果というのは、まだ見ていないんですか。

○教育長（松本 昇）

まだですね。集計はしてありますので。

では、これで校長会の報告は終わります。

これで全日程が終了しました。第13回教育委員会会議を終了します。

閉会（午後1時27分）